

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費について

平成26年4月1日より消費税率（国・地方）が5%から8%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

令和元年度一般会計決算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当状況は、次のとおりです。

【歳入】 地方消費税交付金（社会保障財源化分） 56,611千円

【歳出】 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費 314,278千円

（単位：千円）

| 区分   | 事業名   | 事業費            | 財源内訳    |        |         |                          |
|------|-------|----------------|---------|--------|---------|--------------------------|
|      |       |                | 特定財源    |        | 一般財源    |                          |
|      |       |                | 国庫支出金   | その他    |         | うち地方消費税交付金<br>（社会保障財源化分） |
| 社会福祉 | 老人福祉  | 58,119         | 0       | 7,333  | 50,786  | 45,611                   |
|      | 障害者福祉 | 256,159        | 112,139 | 69,192 | 74,828  | 11,000                   |
| 合 計  |       | <b>314,278</b> | 112,139 | 76,525 | 125,614 | <b>56,611</b>            |